



# Cisco HX リリース 4.5 (x) -ソフトウェア要件

- [Cisco HX Data Platform の互換性と拡張性の詳細 - 4.5\(x\) リリース \(1 ページ\)](#)
- [FI/サーバーファームウェア - 4.5\(x\) リリース \(6 ページ\)](#)
- [4.5 \(x\) 展開向け HyperFlex Edge/DC-No-FI およびファームウェア互換性マトリックス \(9 ページ\)](#)
- [ストレッチ クラスタ用 HyperFlex 補助ノードの HX データ プラットフォーム ソフトウェア バージョン - 4.5 \(x\) リリース \(10 ページ\)](#)
- [VMware ESXi のソフトウェア要件 - 4.5\(x\) リリース \(10 ページ\)](#)
- [Microsoft Hyper-V のソフトウェア要件 - 4.5\(x\) リリース \(14 ページ\)](#)
- [ブラウザの推奨事項 - 4.5\(x\) リリース \(15 ページ\)](#)

## Cisco HX Data Platform の互換性と拡張性の詳細 - 4.5(x) リリース

### クラスタの制限

- Cisco HX Data Platform は、[VMware の最大設定](#)に従って、vCenter ごとに管理される最大 100 のクラスタをサポートします。
- Cisco HX Data Platform は、1 つの FI ドメインで任意の数のクラスタをサポートします。各 HX コンバージドノードは、FEX を使用せずにファブリック A とファブリック B の専用 FI ポートに直接接続する必要があります。C シリーズのコンピューティング専用ノードも、両方の FI に直接接続する必要があります。B シリーズのコンピューティング専用ノードは、シャーシ I/O モジュールを介して両方のファブリックに接続されます。最終的に、FI 上の物理ポートの数により、UCS ドメインでサポートされる最大クラスタ サイズおよび個別のクラスタの最大数が決定します。
- ファブリックインターコネクトを Top of Rack (ToR) スイッチに接続するアップリンクポートで FEX を使用することはサポートされません。これは、ネットワークがオーバー

サブスクリプションになり、HyperFlex ストレージトラフィックを障害シナリオで処理できなくなる可能性があるためです。

次の表に、Cisco HX Data Platform の互換性と拡張性の詳細を示します。

表 1: Cisco HX Data Platform ストレージクラスタの仕様 (VMware ESXi 向け)

ノード	VMware ESXi					ストレッチクラスタ* (ESX でのみ使用可能)	
展開タイプ	FI 接続			エッジ	DC-No-FI	FI 接続	
HX サーバー	HX220c M5	HX240c M5L	HXAF220c M5SN	HX240c M5 Edge フル デプ ス	HX220c M5	HX220c M5	HX240c M5L
	HX220c AF M5		HXAF240c M5SN		HX220c AF M5		
	HX240c M5			HXAF240c M5 Edge フル デプ ス	HX240c M5	HX240c M5	
	HX240c M5			HX240c M5 Edge ショート デプス	HX240c M5	HX240c M5	
	HX220c M4			HX240c M5 Edge ショート デプス		HXAF220c M5SN	
	HX220c M4			HXAF240c M5 Edge ショート デプス			
	HX240c M4			HX220c M5 Edge			
				HXAF220c M5 Edge			
				HX220c M4 Edge			
				HXAF220c M4 Edge			

ノード	VMware ESXi				ストレッチクラスタ* (ESX でのみ使用可能)		
展開タイプ	FI 接続			エッジ	DC-No-FI	FI 接続	
コンピューティング専用 UCS B シリーズ/C シリーズサーバー	B200 M5/M4、 B260 M4、 B420 M4、 B460 M4、 B480 M5、 C220 M5/M4、 C240 M5/M4、 C460 M4、 C480 M5	B200 M5/M4、 B260 M4、 B420 M4、 B460 M4、 B480 M5、 C220 M5/M4、 C240 M5/M4、 C460 M4、 C480 M5	B200 M5/M4、 B260 M4、 M4、B420 M4、 B460 M4、 M4、B480 M5、 C220 M5/M4、 C240 M5/M4、 C460 M4、 M4、C480 M5	—	C220 M5 C240 M5	B200 M5/M4、 B260 M4、 M4、B420 M4、 B460 M4、 M4、B480 M5、 C220 M5/M4、 C240 M5/M4、 C460 M4、 M4、C480 M5	B200 M5/M4、 B260 M4、 M4、B420 M4、 B460 M4、 M4、B480 M5、 C220 M5/M4、 C240 M5/M4、 C460 M4、 M4、C480 M5
サポートされるノード	コンバージドおよびコンピューティング専用ノード	コンバージドおよびコンピューティング専用ノード	コンバージドおよびコンピューティング専用ノード	コンバージドノードのみ	コンバージドおよびコンピューティング専用ノード	コンバージドおよびコンピューティング専用ノード	コンバージドおよびコンピューティング専用ノード
<b>HXDPCAD</b> ライセンス取得済みノードの制限 <b>HXDPCAD</b> 対コンピューティング専用ノードの比率の 1:1 <b>MinMax</b>	コンバージドノード: 3 ~ 32 コンピューティング専用ノード: 0 ~ 32 コンピューティング専用ノード: 0 ~ 32	コンバージドノード: 3 ~ 16 コンピューティング専用ノード: 0 ~ 16	なし	M4 コンバージドノード: 3 M5 コンバージドノード: 2、3、または 4	コンバージドノード: 3 ~ 12 コンピューティング専用ノード: 0 ~ 12	なし	なし

ノード	VMware ESXi				ストレッチクラスタ* (ESX でのみ使用可能)		
展開タイプ	FI 接続			エッジ	DC-No-FI	FI 接続	
<b>HXDPDCPR</b> ライセンス取得済みノードの制限 <b>HXDPDCPR</b> 対コンピューティングノードの比率 1:2 <b>MinMax</b>	コンバージドノード: 3 ~ 32 コンピューティング専用ノード: 0 ~ 64 (最大クラスタサイズまで) コンピューティング専用ノード: 0 ~ 64 (クラスタの最大サイズ)	コンバージドノード: 3 ~ 16 コンピューティング専用ノード: 0 ~ 32	コンバージドノード: 3 ~ 32 コンピューティング専用ノード: 0 ~ 64 (クラスタの最大サイズ)	M4 コンバージドノード: 3 M5 コンバージドノード: 2、3、または 4	コンバージドノード: 3 ~ 12 コンピューティング専用ノード: 0 ~ 24 HXAF220c MSSN に必要	コンバージドノード: サイトごとに 2 ~ 16 コンピューティング専用ノード: サイトごとに 0 ~ 21 (クラスタの最大サイズ) コンピューティング専用ノード: 0 ~ 64 (最大クラスタサイズまで)	コンバージドノード: サイトごとに 2 ~ 8 コンピューティング専用ノード: サイトごとに 0 ~ 16 (クラスタの最大サイズ)
クラスタの最大サイズ	96 <sup>1</sup>	48	96	4	36	サイトあたり 32/クラスタあたり 64	サイトあたり 24、クラスタあたり 48
コンピューティングからコンバージドへの最大比率	2:1	2:1	2:1	—	2:1	2:1	2:1
説明	✓	✓	✓	✓ <sup>2</sup>	✓	✓*	✓*

<sup>1</sup> 64 ノードを超えるクラスタサイズには、ESXi 7.0 U1 以降が必要です。

<sup>2</sup> 1G ネットワークトポロジでのエッジクラスターの拡張はサポートされていません

表 2: Cisco HX Data Platform ストレージクラスターの仕様 (Microsoft Hyper-V 向け)

ノード	Microsoft Hyper-V	
展開タイプ	FI 接続	
HX サーバー	HX220c M5 HX220c AF M5 HX240c M5 HX240c M5	HX240c M5L
コンピューティング専用 UCS B シリーズ/C シリーズサーバー	C240 M5、C220 M5、B200 M4、B200 M5	C220 M5、C240 M5、B200 M4、B200 M5
サポートされるノード	コンバージドおよびコンピューティング専用ノード	コンバージドおよびコンピューティング専用ノード
HXDP-DC-AD ライセンス取得済みノードの制限 HXDP-DC-AD 対コンピューティング専用ノードの比率の 1:1 MinMax	コンバージドノード: 3 ~ 16 コンピューティング専用ノード: 0 ~ 16	コンバージドノード: 3 ~ 16 (12TB HDD オプションは HyperV ではサポートされていません) コンピューティング専用ノード: 0 ~ 16
HXDP-DC-PR ライセンス取得済みノードの制限 HXDP-DC-PR 対コンピューティング専用ノードの比率 1:2 MinMax	コンバージドノード: 3 ~ 12 コンピューティング専用ノード: 0 ~ 16	コンバージドノード: 3 ~ 12 (12TB HDD オプションは HyperV でサポートされていません) コンピューティング専用ノード: 0 ~ 16
クラスターの最大サイズ	32	32
コンピューティングからコンバージドへの最大比率	1:1	1:1
説明	✓	✓

\*両方のサイトで同一の拡張を行う必要があります

## FI/サーバーファームウェア - 4.5(x) リリース

新しいクラスタをインストールするか、既存のクラスタをアップグレードして、UCS FI/サーバーファームウェアバージョンに関するガイダンスが必要な場合は、[UCS サーバーファームウェアバージョンの選択](#)を参照してください。

全ての NVMe ノードでクラスタをインストールまたはアップグレードしている場合、以下のノートを参照してください。

表 3: M4/M5 サーバーの FI/サーバーファームウェアバージョン

リリース	M4/M5 認定 FI/サーバーファームウェア
4.5(2e)	4.0 (4k) 、 4.0 (4m) 、 4.1 (1e) 、 4.1 (2a) *、 4.1 (2c) *、 4.1 (3e) 、 4.1 (3f) 、 4.1 (3h) 、 4.1 (3i) 、 4.2 (1f) 、 4.2 (1i) 、 4.2 (1m) 、 4.2 (1n)
4.5(2d)	4.0 (4k) 、 4.0 (4m) 、 4.1 (1e) 、 4.1 (2a) *、 4.1 (2c) *、 4.1 (3e) 、 4.1 (3f) 、 4.1 (3h) 、 4.1 (3i) 、 4.2 (1f) 、 4.2 (1i) 、 4.2 (1m) 、 4.2 (1n)
4.5(2c)	4.0 (4k) 、 4.0 (4m) 、 4.1 (1e) 、 4.1 (2a) *、 4.1 (2c) *、 4.1 (3e) 、 4.1 (3f) 、 4.1 (3h) 、 4.1 (3i) 、 4.2 (1f) 、 4.2 (1i) 、 4.2 (1m) 、 4.2 (1n)
4.5(2b)	4.0 (4k) 、 4.0 (4m) 、 4.1 (1e) 、 4.1 (2a) *、 4.1 (2c) *、 4.1 (3e) 、 4.1 (3f) 、 4.1 (3h) 、 4.1 (3i) 、 4.2 (1f) 、 4.2 (1i) 、 4.2 (1m) 、 4.2 (1n)
4.5(2a)	4.0 (4k) 、 4.0 (4m) 、 4.1 (1e) 、 4.1 (2a) *、 4.1 (2c) *、 4.1 (3e) 、 4.1 (3f) 、 4.1 (3h) 、 4.1 (3i) 、 4.2 (1f) 、 4.2 (1i) 、 4.2 (1m) 、 4.2 (1n)
4.5(1a)	4.0 (4l) 、 4.1 (1e) 、 4.1 (2c) *、 4.1 (3e) 、 4.1 (3f) 、 4.1 (3i)



**重要** レガシー BIOS モードレガシー 바이오スを使用しているすべてのフラッシュは、サーバーファームウェアを 4.1 (3h) 、 4.1 (3i) 、 4.1 (3j) 、 4.2 (1m) または 4.2 (1n) にアップグレードしません。詳細については、[CSCwd04797](#)を参照します。

BIOS バージョンを確認するには、[ファームウェアバージョンの確認](#)を参照します。



- (注) HX 4.5(2a) は、サーバーファームウェアバージョン 4.2(1f) および 4.2(1i) で認定されています。クラシック インストーラ バージョン 4.5(2a) でクラスタを展開し、サーバーファームウェアバージョン 4.2(1f) または 4.2(1i) を使用する場合は、[HyperFlex HX データ プラットフォーム リリース 4.5\(2a\) ソフトウェア ダウンロード ページ](#) から最新の HX 互換性カタログ ファイル - storfs-catalog-4.5.2-39637.tgz をダウンロードし、最新のカタログでインストーラを更新してください。カタログをアップグレードする手順については、[HX 互換性カタログのアップグレード](#) を参照してください。カタログを更新せずに、上記の HXDP とサーバーファームウェアの組み合わせでクラスタを展開しようとすると、クラスタ展開の検証が失敗します。



- (注) M5 ノードを備えた HyperFlex クラスタの場合、サーバーファームウェア バージョンが推奨またはサポートされていることを確認してください。UCS サーバーファームウェア バージョン 4.1(3b) または 4.1(3c) で M5 ノードを実行している場合は、バージョン 4.1(3d) 以降にアップグレードしてください。詳細については、[CSCvx93920](#) を参照してください。この欠陥は、クラスタ内の M4 ノードには影響しません。

\* UCS サーバーファームウェア 4.1(2a) および 4.1(2c) は、自己暗号化ドライブ (SED) を備えたクラスタではサポートされません。詳細については、[CSCvv69704](#) を参照してください。



- (注) SED ドライブを搭載した HX 4.5 (1a) は、UCS サーバーファームウェアリリース 4.1 (1e) でサポートされます。

**重要**

ご使用の環境（または配置）が、SFP-H25G-CU3M または SFP-H25G-CU5M ケーブルを使用して VIC 1455/1457 に接続されているファブリックインターコネクタ 6400 である場合は、UCS リリース 4.0 (4k) または 4.1 (2a) 以降のみを使用してください。認定リリースの表に記載されている他の UCS バージョンは使用しないでください。UCS リリース 4.0 (4k)、または 4.1 (2a) 以降でない UCS リリースを使用すると、クラスタが停止する可能性があります。

環境に影響する可能性のある UCS の問題については、『[UCS Manager、ファームウェア/ドライバ、およびブレード BIOS のリリース ノート](#)』を参照してください。

SFP-H25G-CU3M または SFP-H25G-CU5M ケーブルを使用して VIC 1455/1457 に接続されているファブリック インターコネクタ 6400 に対してのみ、次のアップグレードシーケンスを使用します。

- HX Connect から UCS サーバーファームウェアをアップグレードします。
- Cisco UCS インフラストラクチャをアップグレードします。
- HXDP をアップグレードします。
- ESXi をアップグレードします。

上記のハードウェアとソフトウェアの組み合わせの場合、UCS サーバーファームウェアの複合アップグレードはサポートされません。ただし、HXDP と ESXi の複合アップグレードは、UCS サーバーファームウェアと UCS インフラストラクチャ ファームウェアのアップグレードが完了した後にサポートされます。

現在の UCS F/W バージョンが 4.0(4k) または 4.1(2a) 以降の場合、UCS サーバーファームウェア、HX、ESXi の組み合わせアップグレードがサポートされます。

HX コンポーネント（Cisco HX Data Platform インストーラ、Cisco HX Data Platform、および Cisco UCS ファームウェア）は、別個のサーバーにインストールされます。HX ストレージ クラスタ内で使用される各サーバーの各コンポーネントに互換性があることを確認します。

- 事前設定された HX サーバーと、インストールされている Cisco UCS サーバーファームウェアのバージョンが同じであることを確認します。Cisco UCS ファブリック インターコネクタ (FI) のファームウェア バージョンが異なる場合、ファームウェア バージョンを配置する手順については『[Cisco HyperFlex System アップグレードガイド](#)』を参照してください。
  - **M5:** 新しいハイブリッドまたはオールフラッシュ（Cisco HyperFlex HX240c M5 または HX220c M5）を展開する場合は、推奨される UCS ファームウェア バージョンがインストールされていることを確認してください。
  - HX サーバーを再インストールするには、サポートされている互換性のあるソフトウェアのバージョンをダウンロードします。要件とステップについては『[Cisco HyperFlex Systems Installation Guide for VMware ESXi、リリース 4.5](#)』を参照してください。





**重要** 4.0(1a) CIMC 以前のバージョンを実行している Intersight エッジサーバーについては、HUU にはファームウェアを更新するためのメカニズムが提案されます。

## 4.5 (x) 展開向け HyperFlex Edge/DC-No-FI およびファームウェア互換性マトリックス

### Cisco HX Data Platform リリース 4.5.x に基づく導入

サーバーのコンポーネントファームウェアが、次の表に示されている最小バージョン以上であることを確認します。



**重要** HyperFlex Edge は、Cisco IMC バージョン 4.0 (4a)、4.0 (4b)、4.0 (4c)、4.0 (4d)、および 4.0 (4e) をサポートしていません。



(注) DC-No-FI は、4.0 (x) では適用/サポートされていません。

表 4: HX220c M4 / HXAF220c M4 クラスター

コンポーネント	対象のファームウェアバージョン - HXDP 4.5x *(上記の重要な注意事項を必ず確認してください)
ホストアップグレードユーティリティ (HUU) バージョン	4.0(2h) <a href="#">ソフトウェアのダウンロード</a> 次に、UCSサーバーファームウェアリンクをクリックして、目的の HUU バージョンをダウンロードします。
(注)	M4 は DC-No-FI ではサポートされていません。

表 5: HX220c M5 / HXAF220c M5 / HyperFlex HX220c M5 すべて NVMe / HX240c M5 / HXAF240c M5Cluster

コンポーネント	対象のファームウェア バージョン - HXDP 4.5.x *(上記の重要な注意事項を必ず確認してください)
ホスト アップグレード ユーティリティ (HUU) バージョン	4.1 (2f) 、4.1 (3c) 、4.1 (3f) 、4.1 (3h) 、4.1 (3i)  220 用のソフトウェアのダウンロード 240 用のソフトウェアのダウンロード  次に、UCS サーバーファームウェアリンクをクリックして、目的の HUU バージョンをダウンロードします。

## ストレッチクラスタ用 HyperFlex 補助ノードの HX データ プラットフォーム ソフトウェア バージョン - 4.5 (x) リリース

表 6: ストレッチクラスタ用 HyperFlex 補助ノードの HX データ プラットフォーム ソフトウェア バージョン

HyperFlex リリース	補助ノードのバージョン
4.5(2e)	1.1.3
4.5(2d)	1.1.3
4.5(2c)	1.1.3
4.5(2b)	1.1.3
4.5(2a)	1.1.2、1.1.3 <sup>3</sup>
4.5 (1a)	1.1.1

<sup>3</sup> 1.1.3 は、HX 4.5(2a) に推奨される Witness Node バージョンです。

## VMware ESXi のソフトウェア要件 - 4.5(x) リリース

ソフトウェアの要件には、互換性のある Cisco HyperFlex System (HX) コンポーネントおよび VMware vSphere、VMware vCenter、VMware ESXi のバージョンを使用していることの確認が含まれます。

- すべての HX サーバーに、互換性のある vSphere のバージョンがプレインストールされていることを確認します。
- vCenter のバージョンが ESXi のバージョンと同じかそれ以降であることを確認します。
- [VMware Product Interoperability Matrix](#) を参照して、vCenter と ESXi のバージョンに互換性があることを確認してください。次の表で ESXi と vCenter の両方がサポートされている限り、新しいバージョンの vCenter を古いバージョンの ESXi とともに使用することができます。
- ルート レベルの権限および関連パスワードが付与された vCenter 管理者アカウントがあることを確認します。

次の表は、Enterprise、Enterprise Plus、Standard、Essentials Plus、ROBO の VMware vSphere エディションすべてに適用されます。



(注) 上記以外の VMware vSphere のライセンス エディション (Essentials Edition を含む) はサポートされていません。

表 7: VMware ESXi のソフトウェア要件

バージョン	VMware ESXi のバージョン	VMware vCenter バージョン
4.5(2e)	6.5 U3、6.7 U3、7.0 U2 <sup>4</sup> 、7.0 U3	6.5 U3、6.7 U3、 <sup>5</sup> 7.0 U2、7.0 U3
4.5(2d)	6.5 U3、6.7 U3、7.0 U2 <sup>6</sup> 、7.0 U3	6.5 U3、6.7 U3、 <sup>7</sup> 7.0 U2、7.0 U3
4.5(2c)	6.5 U3、6.7 U3、7.0 U2 <sup>8</sup> 、7.0 U3	6.5 U3、6.7 U3、 <sup>9</sup> 7.0 U2、7.0 U3
4.5(2b)	6.5 U3、6.7 U3、7.0 U2 <sup>10</sup>	6.5 U3、6.7 U3、 <sup>11</sup> 7.0 U2、7.0 U3 <sup>12</sup>
4.5(2a)	6.5 U3、6.7 U3、7.0 U1c (ビルド 17325551) ~7.0 U1d (ビルド 17551050) : 制限事項を参照 : 4、7.0 U2 ESXi 7.0 U2 は、古い Intel CPU を実行している HyperFlex クラスタではサポートされていません。 <sup>13</sup>	6.5 U3、6.7 U3、7.0 U1c (ビルド 17327517) ~7.0 U1d (ビルド 17491101) <sup>14</sup> 7.0 U2
4.5 (1a)	6.5 U3、6.7 U3、7.0 U1c (ビルド 17325551) ~7.0 U1d (ビルド 17551050) ESXi 7.0 U1 および U2 へのアップグレードは、SD カードから起動するサーバーでは推奨されません。 <sup>1516</sup>	6.5 U3、6.7 U3、7.0 U1c (ビルド 17327517) ~7.0 U1d (ビルド 17491101) -制限事項を参照 : 3 7.0 U2 <sup>17</sup>

<sup>4</sup> ESXi 7.0 U2 は、古い Intel CPU を実行している HyperFlex クラスタではサポートされていません。詳細については、[CSCvy84658](#) を参照してください。

- <sup>5</sup> 表に記載されている最小の vCenter 7.0 バージョンを使用するよう注意してください。7.0 U1c より前の VMware vCenter 7.0 バージョンは、ソフトウェアの相互運用性の問題の影響を受けます。詳細については、関連する [Field Notice: FN - 70620](#) を参照してください。vCenter 7.0 U1 以降を 4.5 HXDP クラスタで使用する場合、vCenter Server 7.0 U1 以降は vCLS クラスタ VM を使用します。
- アップグレード操作をスムーズに行うには、これらの VM を複製されていない共有 HX データストアに配置する必要があります。vCLS VM がローカルストレージにある場合は、アップグレードを試みる前に、それらを共有され、複製されていない HX データストアに vMotion で保存します。詳細については、[VMware のマニュアル](#) を参照してください。
- <sup>6</sup> ESXi 7.0 U2 は、古い Intel CPU を実行している HyperFlex クラスタではサポートされていません。詳細については、[CSCvy84658](#) を参照してください。
- <sup>7</sup> 表に記載されている最小の vCenter 7.0 バージョンを使用するよう注意してください。7.0 U1c より前の VMware vCenter 7.0 バージョンは、ソフトウェアの相互運用性の問題の影響を受けます。詳細については、関連する [Field Notice: FN - 70620](#) を参照してください。vCenter 7.0 U1 以降を 4.5 HXDP クラスタで使用する場合、vCenter Server 7.0 U1 以降は vCLS クラスタ VM を使用します。
- アップグレード操作をスムーズに行うには、これらの VM を複製されていない共有 HX データストアに配置する必要があります。vCLS VM がローカルストレージにある場合は、アップグレードを試みる前に、それらを共有され、複製されていない HX データストアに vMotion で保存します。詳細については、[VMware のマニュアル](#) を参照してください。
- <sup>8</sup> ESXi 7.0 U2 は、古い Intel CPU を実行している HyperFlex クラスタではサポートされていません。詳細については、[CSCvy84658](#) を参照してください。
- <sup>9</sup> 表に記載されている最小の vCenter 7.0 バージョンを使用するよう注意してください。7.0 U1c より前の VMware vCenter 7.0 バージョンは、ソフトウェアの相互運用性の問題の影響を受けます。詳細については、関連する [Field Notice: FN - 70620](#) を参照してください。vCenter 7.0 U1 以降を 4.5 HXDP クラスタで使用する場合、vCenter Server 7.0 U1 以降は vCLS クラスタ VM を使用します。
- アップグレード操作をスムーズに行うには、これらの VM を複製されていない共有 HX データストアに配置する必要があります。vCLS VM がローカルストレージにある場合は、アップグレードを試みる前に、それらを共有され、複製されていない HX データストアに vMotion で保存します。詳細については、[VMware のマニュアル](#) を参照してください。
- <sup>10</sup> ESXi 7.0 U2 は、古い Intel CPU を実行している HyperFlex クラスタではサポートされていません。詳細については、[CSCvy84658](#) を参照してください。
- <sup>11</sup> 表に記載されている最小の vCenter 7.0 バージョンを使用するよう注意してください。7.0 U1c より前の VMware vCenter 7.0 バージョンは、ソフトウェアの相互運用性の問題の影響を受けます。詳細については、関連する [Field Notice: FN - 70620](#) を参照してください。vCenter 7.0 U1 以降を 4.5 HXDP クラスタで使用する場合、vCenter Server 7.0 U1 以降は vCLS クラスタ VM を使用します。

- アップグレード操作をスムーズに行うには、これらの VM を複製されていない共有 HX データストアに配置する必要があります。vCLS VM がローカルストレージにある場合は、アップグレードを試みる前に、それらを共有され、複製されていない HX データストアに vMotion で保存します。詳細については、[VMware のマニュアル](#)を参照してください。
- <sup>12</sup> HXDP バージョン 4.5(2b) のみで vCenter 7.0 U3 がサポートされています。ESXi 7.0 U3 は、HXDP バージョン 4.5(2b) ではサポートされていません。ESXi 7.0 U3 のサポートの詳細については、上の表を参照してください。
- <sup>13</sup> 詳細については、[CSCvy84658](#) を参照してください。
- <sup>14</sup> 表に記載されている最小の vCenter 7.0 バージョンを使用するように注意してください。7.0 U1c より前の VMware vCenter 7.0 バージョンは、ソフトウェアの相互運用性の問題の影響を受けます。詳細については、関連する [Field Notice: FN - 70620](#) を参照してください。vCenter 7.0 U1 以降を 4.5 HXDP クラスタで使用する場合、vCenter Server 7.0 U1 以降は vCLS クラスタ VM を使用します。
- アップグレード操作をスムーズに行うには、これらの VM を複製されていない共有 HX データストアに配置する必要があります。vCLS VM がローカルストレージにある場合は、アップグレードを試みる前に、それらを共有され、複製されていない HX データストアに vMotion で保存します。詳細については、[VMware のマニュアル](#)を参照してください。
- <sup>15</sup> 詳細については、[VMware KB 83376](#) を参照してください。
- <sup>16</sup> ESXi 7.0 での HyperFlex Edge の新規インストールは、OVA インストーラを使用した場合はサポートされません。Intersight インストーラを使用するか、ESXi 6.5 / 6.7 で展開し、インストール後に 7.0 にアップグレードします。
- <sup>17</sup> 4.5 (1a) HXDP クラスタで vCenter 7.0 U2 を使用する場合、次の制限が適用されます。
- (注) これらの制限は 4.5 (2a) 以降には適用されません。
- 新規インストールは vCenter 7.0 U2 では実行できません。最初に vCenter なしでクラスタを展開し、その後 vCenter Server に登録できます。クラスタは、実稼働に入る前に vCenter サーバーに登録する必要があります。
  - クラスタ拡張（コンバインドおよびコンピューティングのみ）は、vCenter 7.0 U2 では実行できません。クラスタを拡張する前に、クラスタを vCenter Server 6.x に再登録します。



- (注) vSphere 6.x ユーザーの場合。VMware は、2022 年 10 月 15 日に vSphere 6.5 および 6.7 の一般サポートを終了することを発表しました。Cisco では、サポートされている VMware vSphere 7.x リリースにできるだけ早くアップグレードし、[\[General Recommendation for New and Existing Deployments \(新規および既存の展開向けの一般的な推奨事項\)\]](#) で説明されている Cisco の推奨事項に従うことを強く推奨します。

## Microsoft Hyper-V のソフトウェア要件 - 4.5(x) リリース

ソフトウェア要件には、互換性のある Cisco HyperFlex System (HX) コンポーネントおよび Microsoft Hyper-V (Hyper-V) コンポーネントのバージョンを使用していることを確認するための検証が含まれています。

### HyperFlex ソフトウェアのバージョン

HX コンポーネント (Cisco HX Data Platform インストーラ、Cisco HX Data Platform、および Cisco UCS ファームウェア) は、別個のサーバーにインストールされます。HX ストレージクラスター内で使用される各サーバーの各コンポーネントに互換性があることを確認します。インストール要件および手順に関する詳細は、『*Microsoft Hyper-V の Cisco HyperFlex システム インストール ガイド*』を参照してください。

表 8: Hyper-V 上の M5 サーバー用の認定サーバーファームウェア

HyperFlex リリース	M5 認定サーバーファームウェア
4.5(2e)	4.1(3f)
4.5(2d)	4.1(3f)
4.5(2c)	4.1(3f)
4.5(2b)	4.1(3f)
4.5(2a)	4.1(3f)
4.5 (1a)	4.1(3f)

表 9: サポートされる Microsoft ソフトウェア バージョン

Microsoft コンポーネント	バージョン
Windows オペレーティング システム (Windows OS)	<p>Windows Server 2016 Datacenter Datacenter Core および Desktop Experience。</p> <p>(注) Windows Server 2016 Datacenter Core &amp; Desktop Experience では、Windows 2016 ISO イメージは少なくとも Update Build Revision (UBR) 1884 である必要があります。</p> <p>Windows Server 2019 Datacenter-デスクトップ エクスペリエンスは、HXDP 4.0.1 (a) 以降からサポートされています。</p> <p>(注) Windows Server 2019 Desktop Experience では、Windows 2019 ISO イメージは少なくとも Update Build Revision (UBR) 107 である必要があります。</p> <p>Windows Server 2019 Datacenter-Core は現在サポートされていません。</p> <p>また、以下は現在サポートされていないことに注意してください。</p> <p>ISO および Retail ISO をアクティベートした OEM は現在サポートされていません。</p> <p>Windows 2012r2 などの Windows Server の以前のバージョンはサポートされていません。</p> <p>ISO の英語以外のバージョンはサポートされていません。</p>
Active Directory	Windows 2012 以降のドメインおよびフォレスト機能レベル

#### サポートされている Microsoft ライセンス エディション

1 個以上の HyperFlex ホストにインストールされている Microsoft Windows Server のバージョンは、『[Microsoft ライセンス取得](#)』に記載されている Microsoft ライセンス要件に従ってライセンスが取得されている必要があります。

## ブラウザの推奨事項 - 4.5(x) リリース

一覧表示された HyperFlex コンポーネントを実行するには、次のブラウザのいずれかを使用してください。これらのブラウザはすでにテストされ、承認済みです。他のブラウザも動作する可能性があります、すべての機能がテストされ、確認されているわけではありません。

表 10: サポートされるブラウザ

ブラウザ	Cisco Intersight	Cisco UCS Manager	HX Data Platform インストーラ	HX Connect
Microsoft Internet Explorer	NA	11 以降	11 以降	11 以降
Google Chrome	62 以降	57 以降	70 以降	70 以降
Mozilla Firefox	57 以降	45 以降	60 以降	60 以降
Apple Safari	10 以降	9 以降	該当なし	該当なし
Opera	該当なし	35 以降	該当なし	該当なし

## 注

- **Cisco HyperFlex Connect:**

推奨される最小解像度は 1024 x 768 です。

- **Cisco HX Data Platform プラグイン:**

**Cisco HX Data Platform プラグイン** は vSphere 内で動作します。VMware ホストのクライアントシステムブラウザの要件については、[VMwareのマニュアル](#)を参照してください。

**Cisco HX Data Platform プラグイン** は vCenter HTML クライアントには表示されません。vCenter フラッシュ クライアントを使用する必要があります。

- **Cisco UCS Manager:**

ブラウザは以下をサポートしている必要があります。

- Java ランタイム環境 1.6 以降
- 一部の機能には、Adobe Flash Player 10 以降が必要です。

Cisco UCS Manager に関するブラウザの最新情報については、最新の『[Cisco UCS Manager スタートアップ ガイド](#)』を参照してください。



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。